

kuraray

Possible starts here

2024年度本決算説明

株式会社 クラレ

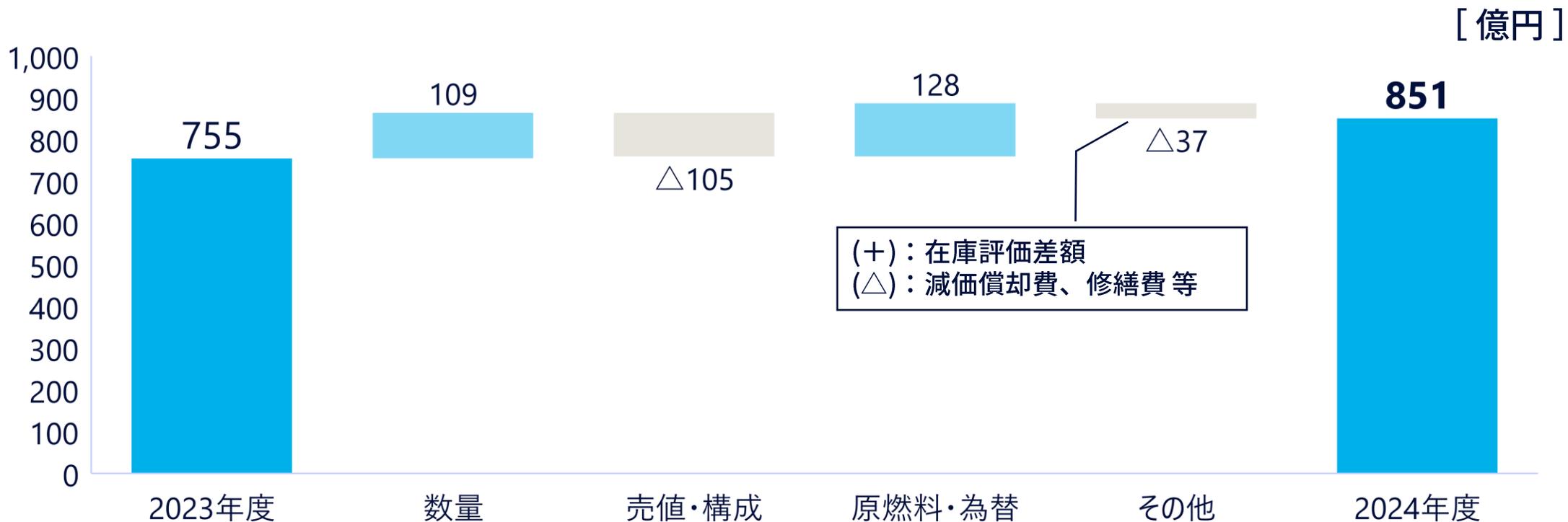
2025年2月12日

- 多くの事業で販売数量が伸長し、売上高は過去最高を更新、営業利益は前年を上回る
ポートフォリオ高度化に伴う特別損失の計上により、当期純利益は減少

[億円]

	2024年度	2023年度	増減
売上高	8,269	7,809	460
営業利益	851	755	96
経常利益	815	690	125
親会社株主に帰属する 当期純利益	317	424	△107
	参考		
円／ドル (平均)	152	141	
円／ユーロ (平均)	164	152	
国産ナフサ 千円／kl	75	68	

2024年度 営業利益増減分析



	2023年度	2024年度
円／ドル (平均)	141	152
円／ユーロ (平均)	152	164
国産ナフサ 千円／kl	68	75

セグメント別 売上高・営業利益

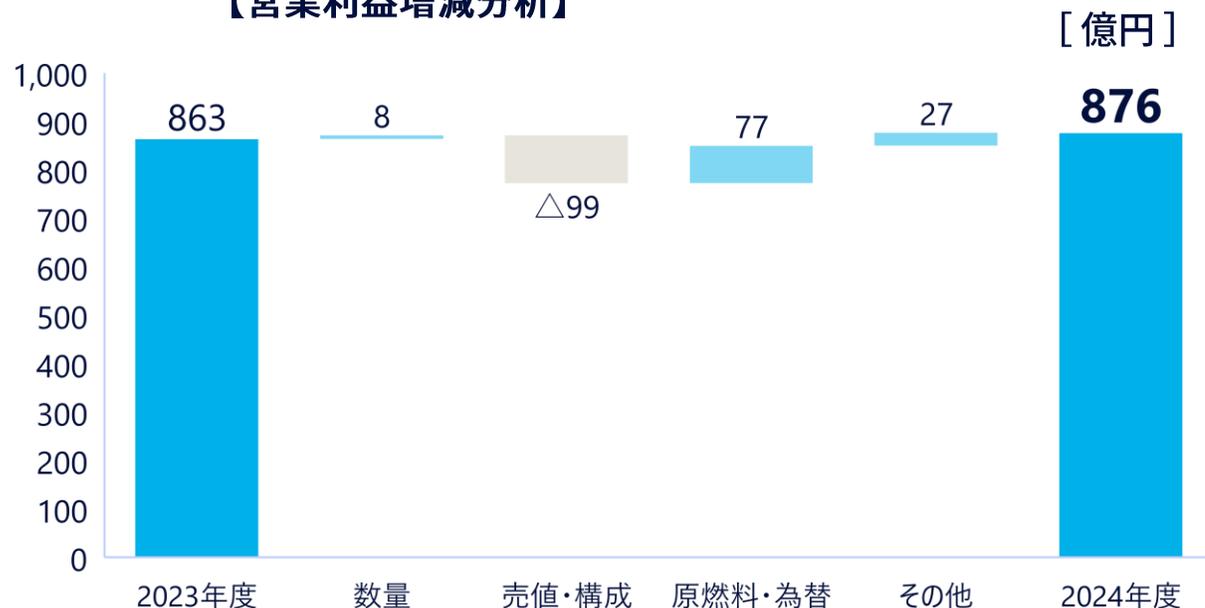
[億円]

	2024年度		2023年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	4,149	876	4,068	863	81	13
イソプレン	764	△95	657	△109	107	14
機能材料	2,080	129	1,898	103	182	26
繊維	627	12	619	18	8	△6
トレーディング	676	59	616	52	60	7
その他	509	23	457	5	52	18
調整額	△535	△154	△504	△178	△31	24
合計	8,269	851	7,809	755	460	96

[億円]

	2023年度	2024年度	増減
売上高	4,068	4,149	81
営業利益	863	876	13

【営業利益増減分析】

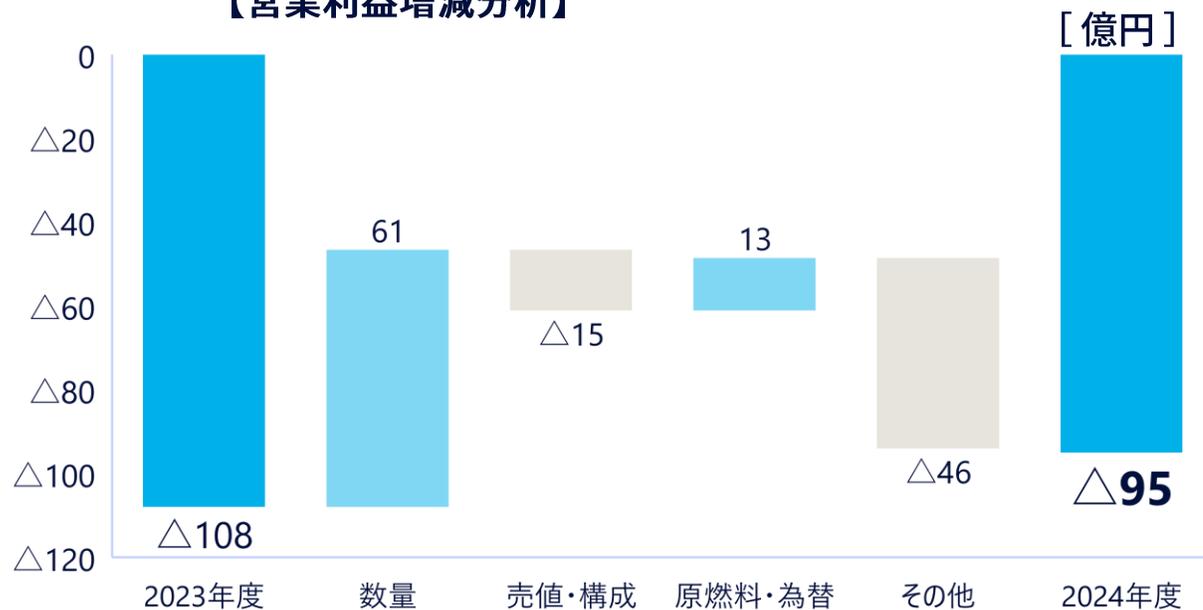


ポパール樹脂	欧州向け物流が混乱する中、グローバルな安定供給体制を背景に販売数量が増加。
光学用ポパールフィルム	順調な出荷が継続も、3Qに入りパネルメーカーの出荷調整の影響が顕在化。販売数量は前年並みに。テレビ用パネル大型化の需要に応えるため、2Qに新設備の稼働を開始。
高機能中間膜	欧州の建築用途で景気低迷の影響が継続し、販売数量が減少。
水溶性ポパールフィルム	欧州で長引く景気低迷の影響を受け、販売数量は前年並みに。
〈エパール〉	食品包装用途は2Q以降回復基調となり、自動車用途も堅調に推移。販売数量は微増。サーキュラーエコノミー関連を中心とした今後の需要拡大に対応するため、シンガポールでの新プラントの建設（2026年末稼働予定）を決定。
主な増減要因	原燃料価格の変動に合わせて販売価格を調整。 昨年大きな減益要因であった在庫評価差額の影響が無くなり、セグメント全体で増益。

[億円]

	2023年度	2024年度	増減
売上高	657	764	107
営業利益	△108	△95	14

【営業利益増減分析】



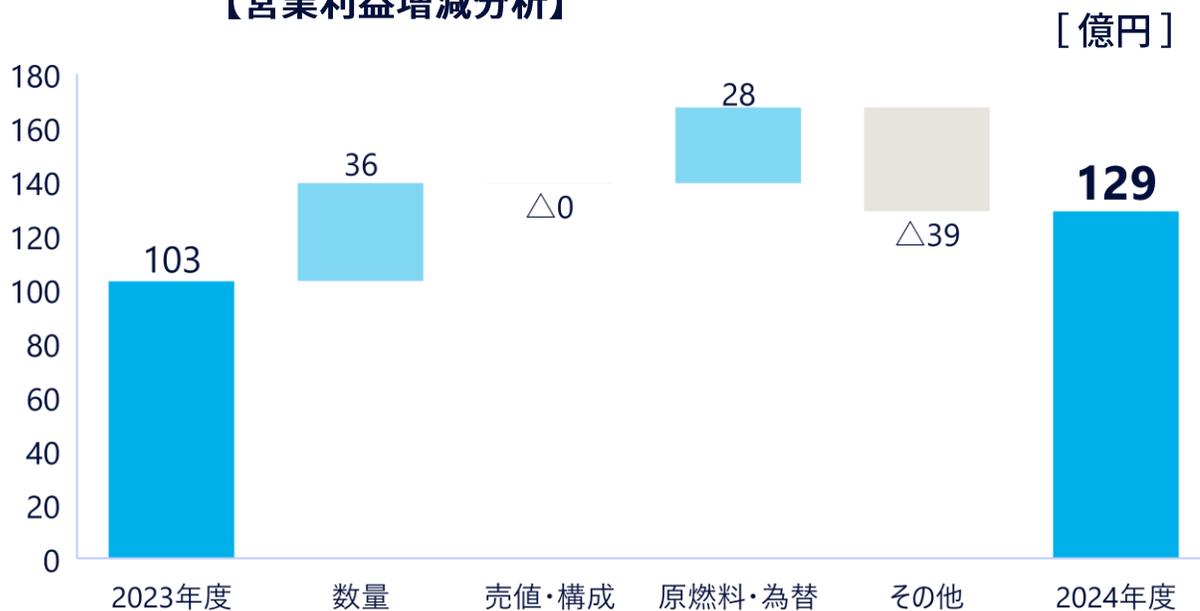
イソプレンケミカル、エラストマー	自動車用途などを中心に需要が回復するとともに、タイ新拠点を活用した拡販などにより販売数量が増加。
〈ジェネスタ〉	自動車用途は堅調に推移。電気・電子用途は、デバイス向けの回復に加え、旺盛な生成AI用データセンターの投資に牽引され、サーバー向けコネクタの需要が拡大。

主な増減要因	タイ拠点稼働に伴う拡販により販売数量は増加。原燃料価格の変動に合わせて販売価格を調整。減価償却費の負担や在庫評価差額の影響があるも、セグメント全体では改善。
--------	--

[億円]

	2023年度	2024年度	増減
売上高	1,898	2,080	182
営業利益	103	129	26

【営業利益増減分析】

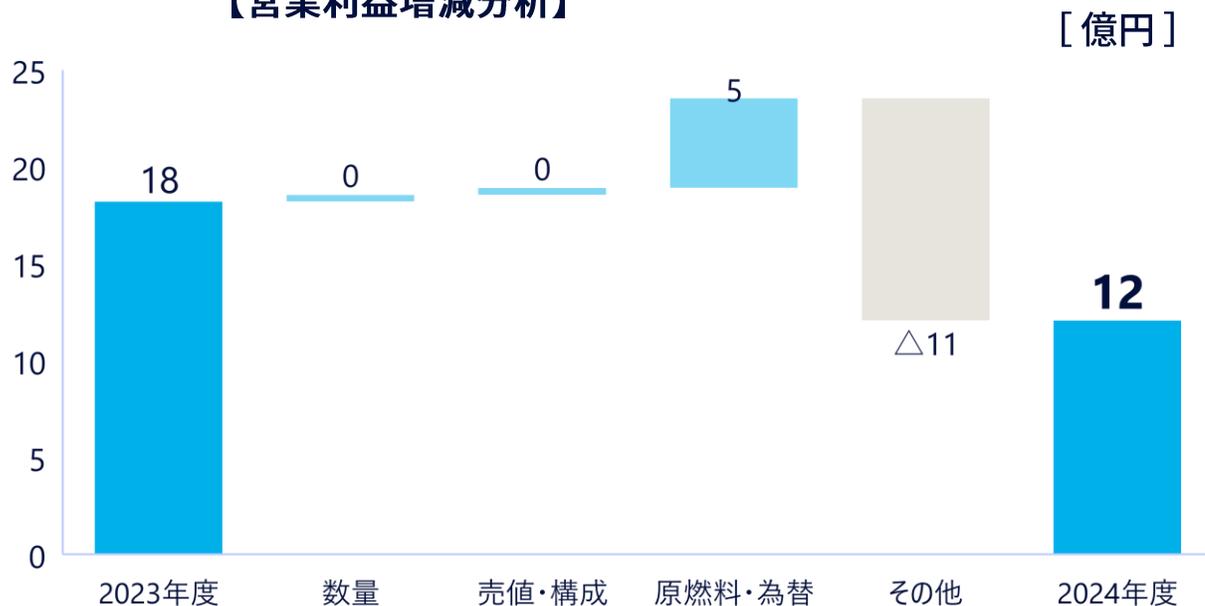


メタアクリル	電気・電子用途を中心に需要の回復が見られ、販売数量が増加したものの、競争激化などの影響を受ける。メタクリル酸メチルの生産能力の縮小を2Qに決定。
メディカル	審美治療用歯科材料の販売が欧米を中心に順調に推移。
環境ソリューション	欧州の産業用途では景気低迷による影響が見られたものの、北米の飲料水用途を中心に、活性炭の販売が堅調に推移。米国の活性炭新設備は1Qに稼働を開始。
主な増減要因	メディカルで販売数量が増加。活性炭の減価償却費やメディカルの販売費など経費が増加するも、原燃料価格の落ち着き、円安による増益でカバー。

[億円]

	2023年度	2024年度	増減
売上高	619	627	8
営業利益	18	12	△6

【営業利益増減分析】



〈クラリーノ〉	自動車用途やスポーツ用途の需要回復により、販売数量が増加。
繊維資材	自動車用途で需要の回復が見られたものの、欧州の建材用途などが低調。
生活資材	不織布〈クラフレックス〉、面ファスナー〈マジックテープ〉ともに需要が低調。不織布事業において、乾式不織布の事業撤退、及びメルトブローン不織布の生産能力縮小を3Qに決定。
主な増減要因	円安によるプラス影響があったものの、定期修理の費用増などにより、セグメント全体で減益。

[億円]

	2024年度	2023年度	増減
営業CF	1,383	1,293	90
投資CF*	△760	△632	△129
フリーCF*	623	661	△39
設備投資 (受入ベース)	843	673	170
減価償却費 (のれん償却費込み)	852	772	81
研究開発費	257	244	13

*投資CF、フリーCF：運用資金、M&A関連を除く

[億円]

	2024年12月末	2023年12月末	増減
流動資産	5,653	5,517	135
固定資産	7,260	7,028	232
資産合計	12,912	12,545	368
負債合計	5,094	5,183	△89
純資産合計	7,818	7,362	456
負債・純資産合計	12,912	12,545	368
自己資本比率	59.2%	56.9%	2.2%
	2024年12月末	2023年12月末	
円／ドル (期末)	158	142	
円／ユーロ (期末)	165	157	



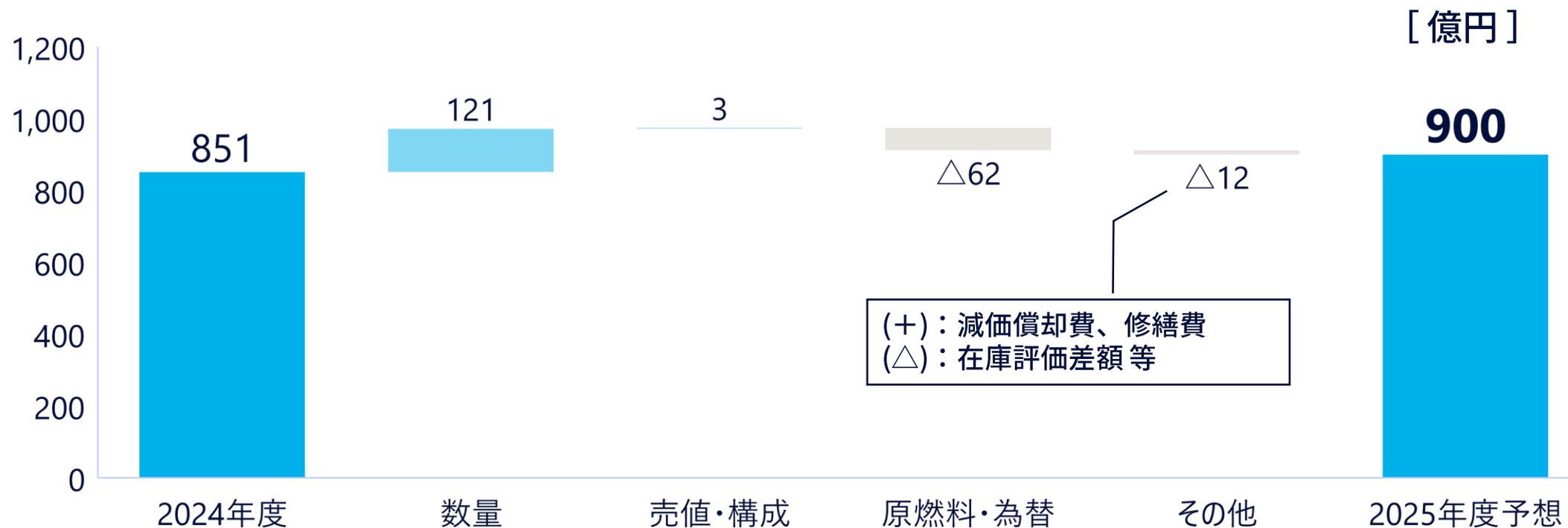
	2023年度	2024年度	2026年度 目標
ROIC	6.2%	7.3%	8%
EBITDA※	1,526億円	1,703億円	1,700億円
ROE	6.2%	4.3%	10%
EBITDAマージン (参考)	19.5%	20.6%	23%

※営業利益+減価償却費

2025年度 業績予想

	2025年度予想	2024年度	増減	[億円]
売上高	8,600	8,269	331	
営業利益	900	851	49	
経常利益	850	815	35	
親会社株主に 帰属する当期純利益	450	317	133	
設備投資(決定ベース)	1,200	1,287	△87	
設備投資(受入ベース)	1,000	843	157	
減価償却費(のれん償却費込)	820	852	△32	
研究開発費	270	257	13	
円/ドル (平均)	155	152		
円/ユーロ (平均)	160	164		
国産ナフサ 千円/kl	75	75		

2025年度 通期営業利益増減分析



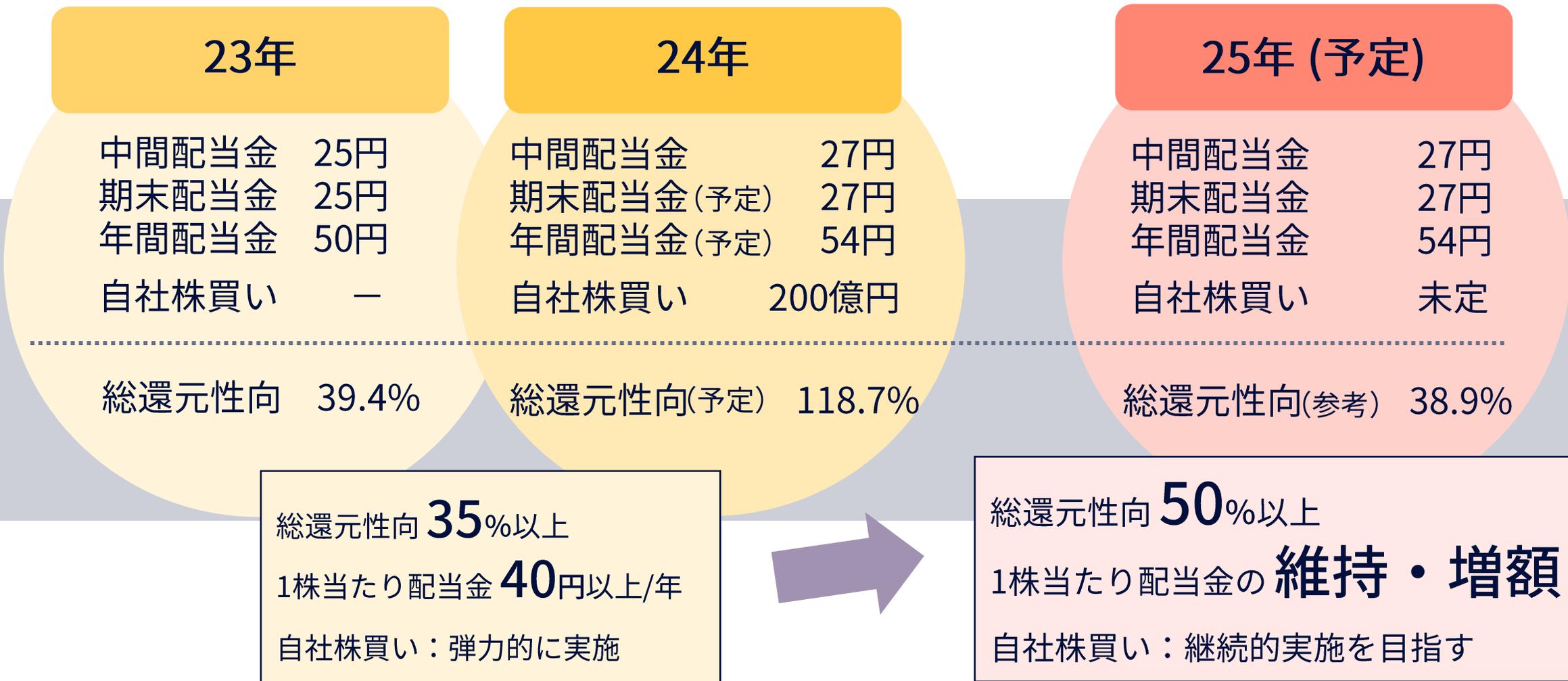
	2024年度	2025年度前提
円／ドル (平均)	152	155
円／ユーロ (平均)	164	160
国産ナフサ 千円／kl	75	75

セグメント別売上高・営業利益比較

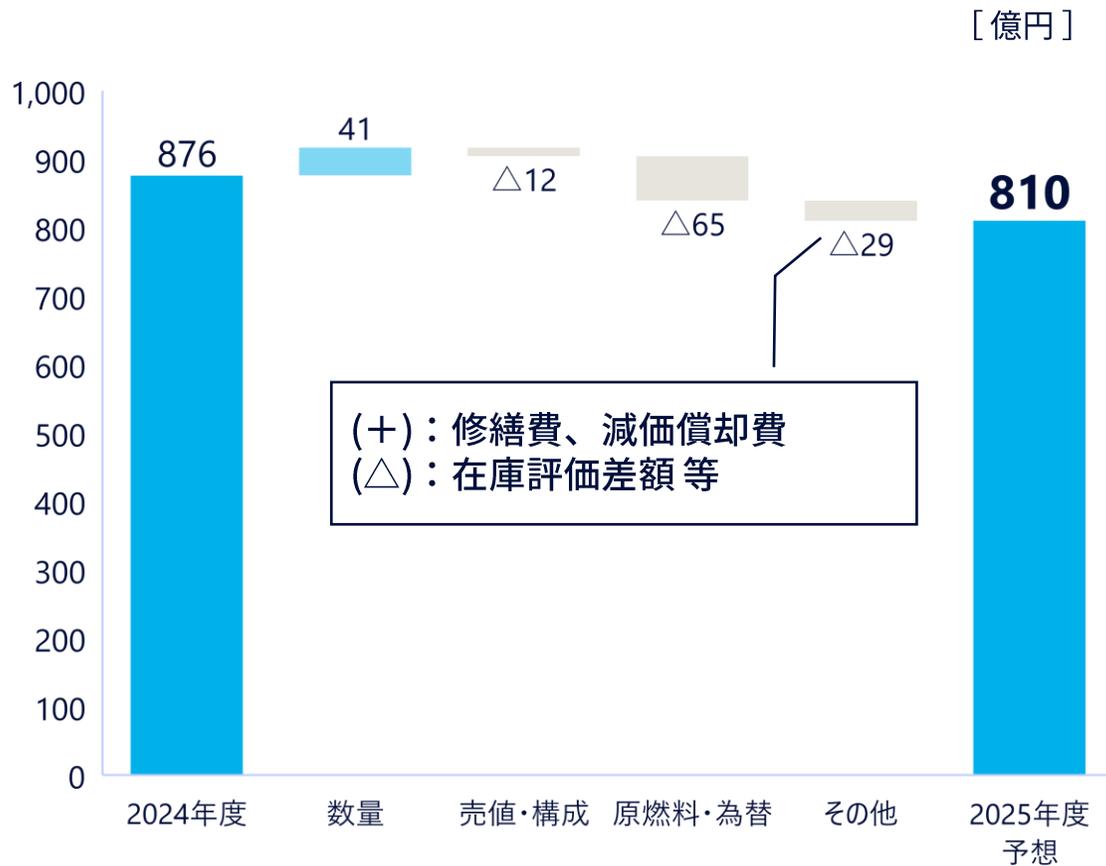
[億円]

	2025年度予想		2024年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	4,280	810	4,149	876	131	△66
イソブレン	850	△45	764	△95	86	50
機能材料	2,210	190	2,080	129	130	61
繊維	650	20	627	12	23	8
トレーディング	700	65	676	59	24	6
その他	430	20	509	23	△79	△3
調整額	△520	△160	△535	△154	15	△6
合計	8,600	900	8,269	851	331	49

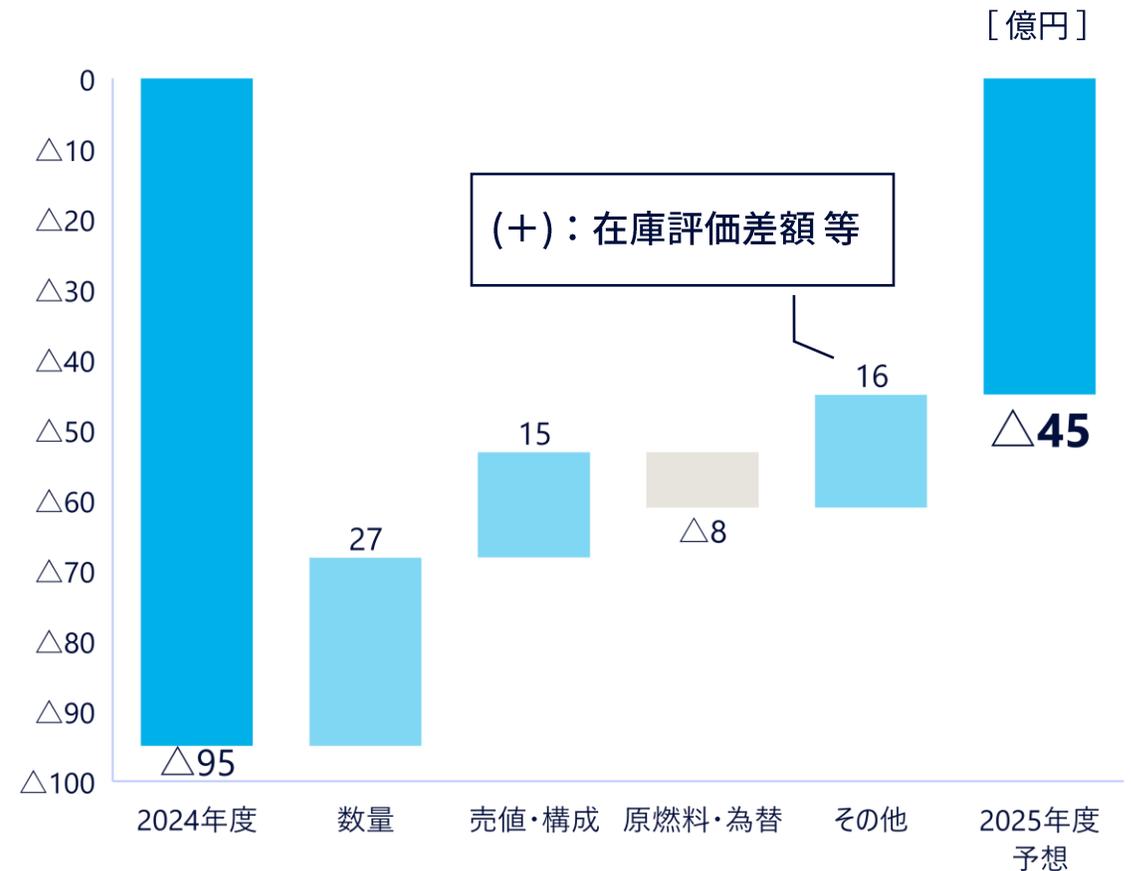
2025年から新たな株主還元方針を適用



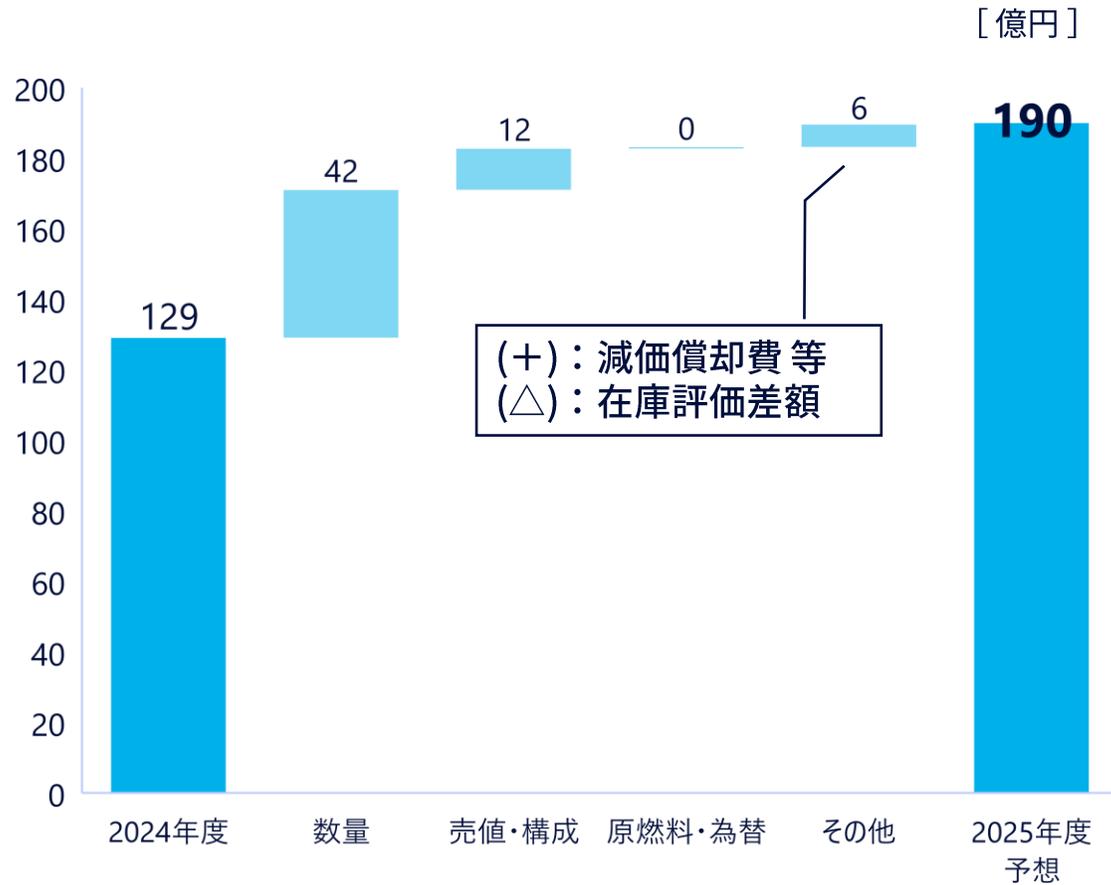
ビニルアセテートセグメント



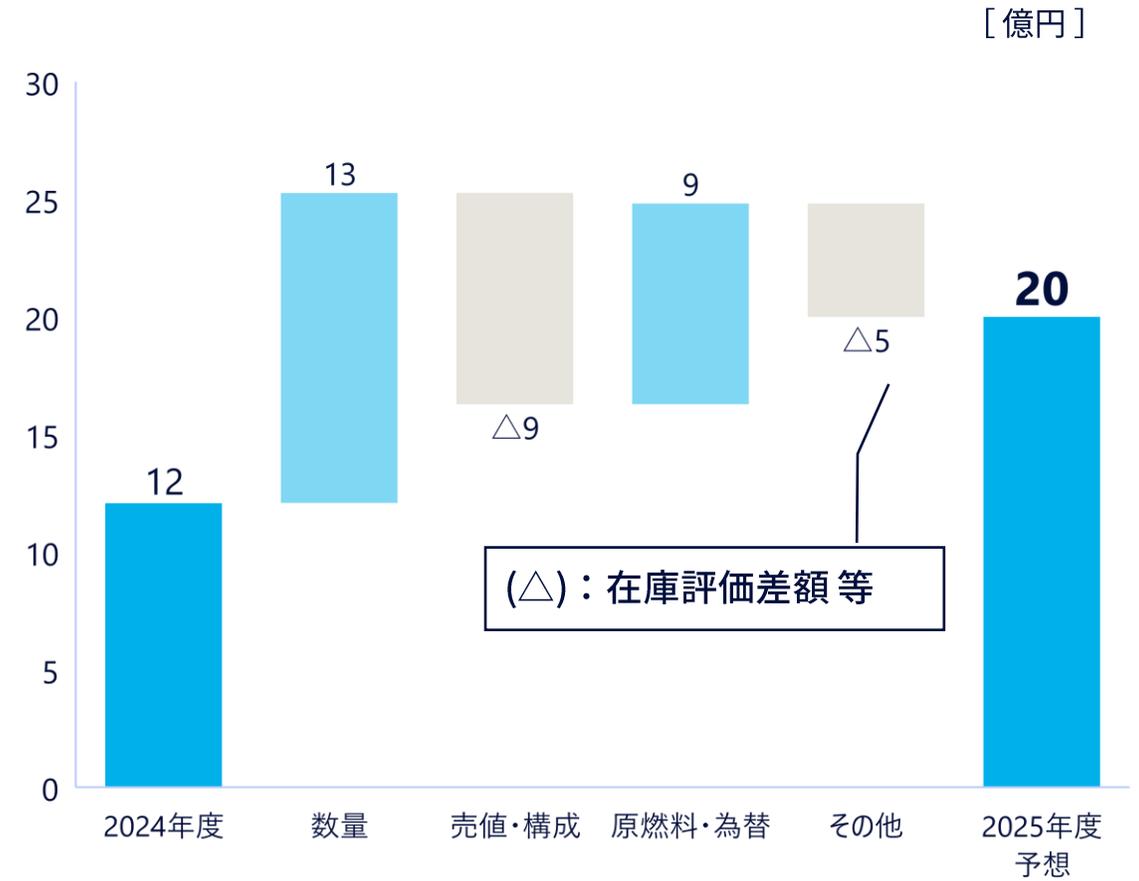
イソプレンセグメント



機能材料セグメント



繊維セグメント



[億円]

	2025年度予想			2024年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	4,200	4,400	8,600	4,112	4,157	8,269	88	243	331
営業利益	380	520	900	455	396	851	△75	124	49
経常利益	360	490	850	440	375	815	△80	115	35
親会社株主に 帰属する当期純利益	220	230	450	304	13	317	△84	217	133

【参考】セグメント別売上高予想

[億円]

	2025年度予想			2024年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	2,100	2,180	4,280	2,088	2,061	4,149	12	119	131
イソブレン	410	440	850	375	388	764	35	52	86
機能材料	1,075	1,135	2,210	1,028	1,052	2,080	47	83	130
繊維	310	340	650	312	314	627	△2	26	23
トレーディング	345	355	700	322	354	676	23	1	24
その他	210	220	430	250	259	509	△40	△39	△79
調整額	△250	△270	△520	△264	△271	△535	14	1	15
合計	4,200	4,400	8,600	4,112	4,157	8,269	88	243	331

【参考】セグメント別 営業利益予想

[億円]

	2025年度予想			2024年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	340	470	810	439	437	876	△99	33	△66
イソブレン	△25	△20	△45	△40	△55	△95	15	35	50
機能材料	90	100	190	65	65	129	25	35	61
繊維	5	15	20	7	5	12	△2	10	8
トレーディング	32	33	65	27	32	59	5	1	6
その他	8	12	20	9	14	23	△1	△2	△3
調整額	△70	△90	△160	△52	△102	△154	△18	12	△6
合計	380	520	900	455	396	851	△75	124	49

【参考】セグメント別売上高・営業利益 前回予想との比較

[億円]

	2024年度		前回予想 (2024年11月13日)		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	4,149	876	4,200	880	△51	△4
イソプレン	764	△95	760	△80	4	△15
機能材料	2,080	129	2,100	140	△20	△11
繊維	627	12	660	20	△33	△8
トレーディング	676	59	670	57	6	2
その他	509	23	510	20	△1	3
調整額	△535	△154	△550	△147	15	△7
合計	8,269	851	8,350	890	△81	△39

【参考】セグメント別 四半期売上高推移

[億円]

	2023年度					2024年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
ビニルアセテート	978	1,011	1,039	1,040	4,068	990	1,098	1,067	994	4,149
イソプレ	158	160	150	188	657	172	204	185	203	764
機能材料	454	480	463	501	1,898	487	540	496	557	2,080
繊維	135	166	148	169	619	138	174	150	165	627
トレーディング	138	152	158	168	616	153	169	160	194	676
その他	113	115	111	117	457	117	133	121	138	509
調整額	△127	△124	△135	△118	△504	△136	△128	△142	△129	△535
合計	1,850	1,960	1,934	2,066	7,809	1,922	2,190	2,036	2,121	8,269

【参考】セグメント別 四半期営業利益推移

[億円]

	2023年度					2024年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
ビニルアセテート	178	224	235	226	863	248	191	267	170	876
イソプレソ	2	△29	△14	△68	△109	0	△40	△15	△39	△95
機能材料	35	23	24	22	103	32	32	28	36	129
繊維	2	4	11	1	18	△2	10	15	△10	12
トレーディング	11	12	14	14	52	13	14	14	18	59
その他	1	5	0	△1	5	4	5	10	4	23
調整額	△16	△42	△63	△56	△178	△8	△45	△33	△68	△154
合計	213	196	207	138	755	288	167	285	112	851

kuraray

Possible starts here

-
- 金額表示は億円未満四捨五入にしています。
 - 本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
 - 本資料での〈〉表記は、クラレグループの商標または登録商標です。